

検討の全体像(振り返り)

令和6年2月28日
消防庁防災情報室

検討の背景・具体的な取組

- 高度化検討会では、令和2年度に全国消防本部に向け実施した消防システムに関するアンケート調査の結果に基づき、消防本部の課題・ニーズの解決に向け検討している。

検討のベースとしている消防本部の課題・ニーズ*

高度化検討における検討事項

標準インターフェイス検討

代理通報事業者から位置情報等がデータ接続されるとよい

通報者から現場の画像や映像を取得できるとよい

一定の要件を満たすことを前提に、データ通信による緊急通報をうけられるようにすべき

- ・ 消防機関への緊急通報に係る標準インターフェイスの整備

携帯電話網活用のため、指令システムとのインターフェイスを共通化できるとよい

AVMのコストを削減したい

位置情報を転送したい

- ・ IP無線やAVMに関する標準インターフェイスの整備等

消防本部向け資料の作成

調達機会が少なく本部にノウハウが蓄積されない

標準的な機能や定義がなく仕様検討・予算確保が大変

外部接続時に必要なセキュリティ対策についてガイドライン等の基準があるとよい

- ・ 指令システムの基本的な機能、標準的な業務フローの整理
- ・ 指令システム更改の調達仕様書ひな形の作成
- ・ 非機能要件定義に係るガイドラインの作成
- ・ 消防本部のセキュリティ対策に係るガイドラインの作成

データベースに係る検討

異ベンダー製品や新機能へのデータ移行が円滑かつ低コストで行えるとよい

- ・ データ移行時の中間ファイルの標準化(指令システム・業務システム)

標準化・クラウド活用・ネットワーク検討

システム構築の財政負担が大きい

機能や規模の拡張性が高い柔軟なシステム設計にできるとよい

- ・ 業務システムの標準化・クラウド活用のための標準仕様の策定

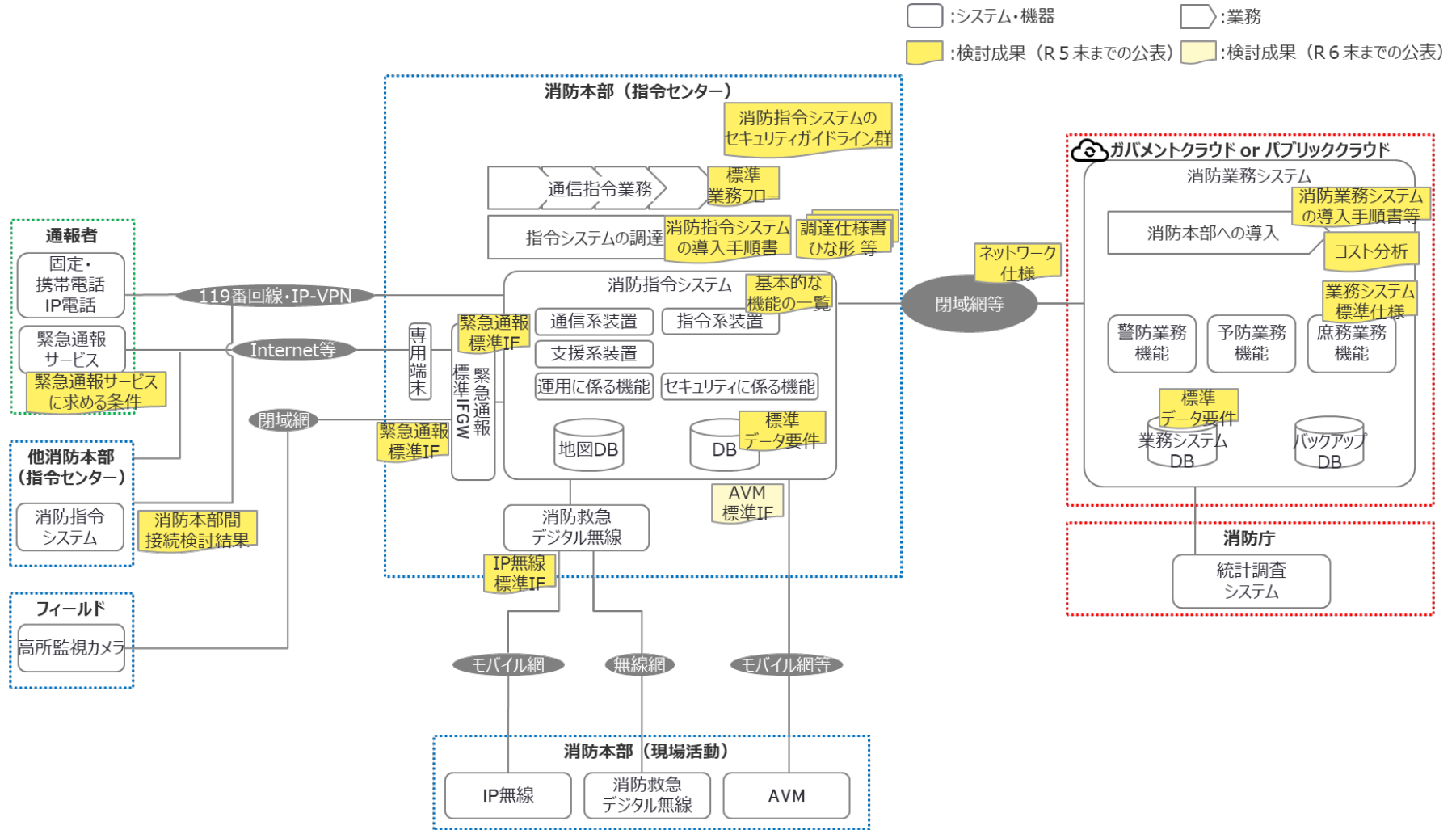
消防全体としてネットワークの在り方について検討が必要

他消防本部や応援部隊、他機関とデータ連携できるとよい

- ・ ネットワークの在り方検討
 - ・ 消防本部-クラウド間
 - ・ 消防本部-消防庁間
 - ・ 消防本部-他消防本部間

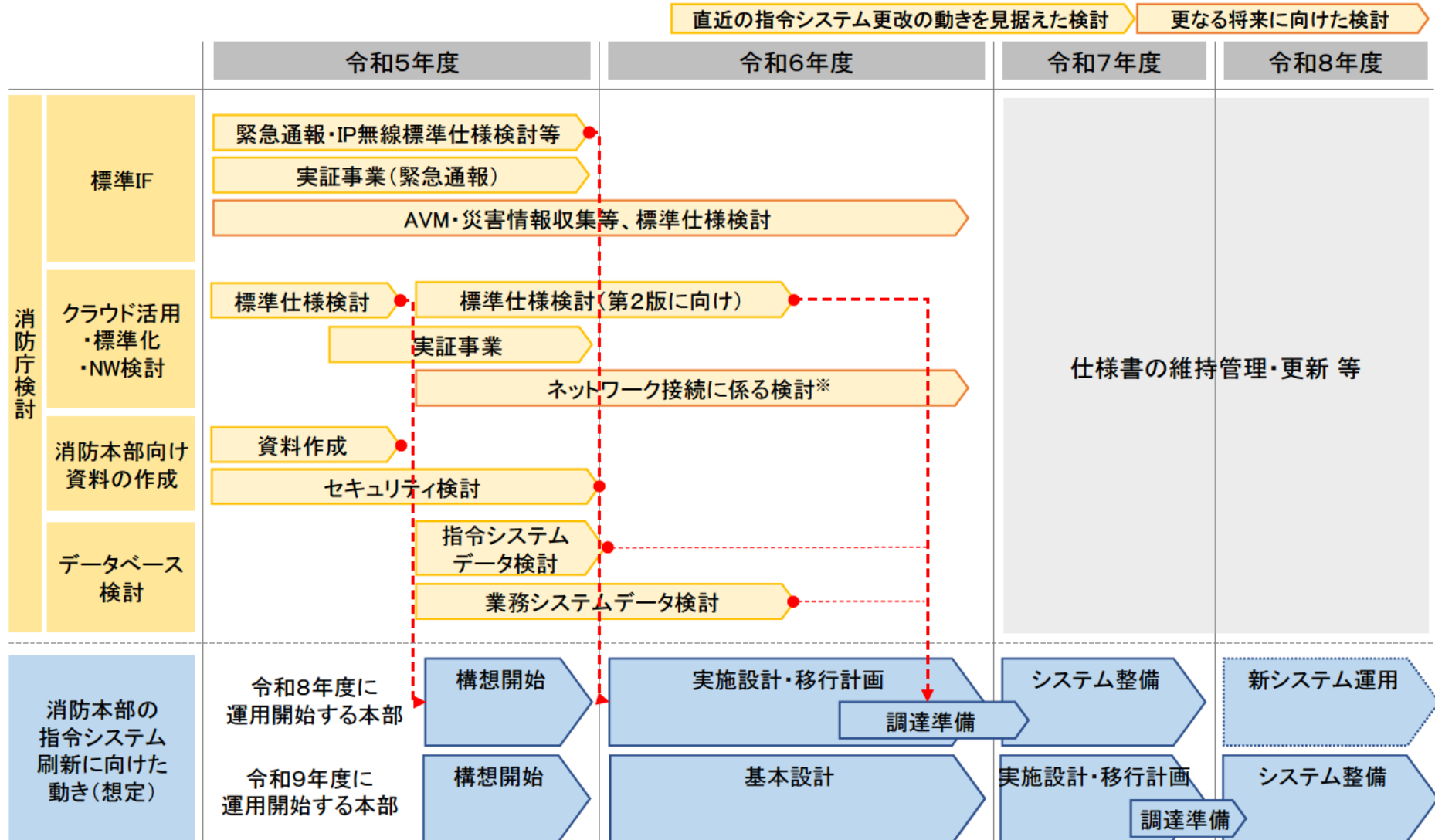
※令和2年度に実施した全国消防本部へのアンケート結果から、現在の検討における目的としている課題・ニーズを抜粋

検討の背景・具体的な取組(全体像)



検討スケジュール

○ 令和8年度から次期指令システムの運用開始を控える消防本部をスケジュール上の1つのターゲットとし、各検討を進めている。



※消防本部-消防庁間のネットワーク等

消防指令システムに関する公表資料名等の変更について

- 第10回会合(令和5年10月開催)以降、関係者からの意見を基に、資料名等の変更及び資料構成の見直しを行った。
- 主に資料名の変更を行った。

赤字:変更点

第10回会合公表資料名

S1	通信指令業務・消防指令システムに係る整理文書
S1-01	通信指令業務の標準的な業務フロー
S1-02	通信指令業務の標準的な業務フロー(業務フロー作成用)
S1-03	消防指令システムの基本的な機能の一覧
S1-04	消防指令システムの非機能要件ガイドライン
S7	情報セキュリティ
S7-01	消防指令システムのセキュリティガイドライン
S7-02	消防指令システムのセキュリティ対策手順例
S7-03	消防指令システムのセキュリティガイドライン群QA集

第11回会合公表資料名

S1	通信指令業務・消防指令システムに係る整理文書
S1-01	通信指令業務の標準的な業務フロー
S1-02	通信指令業務の標準的な業務フロー(業務フロー作成用)
S1-03	消防指令システムの基本的な機能の一覧
S1-04	消防指令システムの非機能要件ガイドライン
S1-05	消防指令システムに係るセキュリティガイドライン
S1-06	消防指令システムに係るセキュリティガイドライン_別紙1解説対象項目整理表
S1-07	消防指令システムに係るセキュリティ対策手順例
S1-08	消防指令システムに係るセキュリティガイドライン群QA集

S3	標準インターフェイス(緊急通報)
S3-01	消防機関への緊急通報に係る標準インターフェイス標準仕様書
S3-02	消防機関への緊急通報に係る標準インターフェイス標準仕様書_別紙1システム関連図
S3-03	消防機関への緊急通報に係る標準インターフェイス標準仕様書_別紙2インターフェイス一覧
S3-04	消防機関への緊急通報に係る標準インターフェイス標準仕様書_別紙3インターフェイス項目一覧
S3-05	消防機関への緊急通報に係る標準インターフェイス標準仕様書_別紙4シーケンス図
S3-06	消防機関への緊急通報に係る標準インターフェイス標準仕様書_別紙5連携項目とシーケンスの対応
S3-07	消防機関が緊急通報サービスに求める条件

S3	消防機関への緊急通報に係る標準インターフェイス標準仕様書
S3-01	消防機関への緊急通報に係る標準インターフェイス標準仕様書
S3-02	消防機関への緊急通報に係る標準インターフェイス標準仕様書_別紙1システム関連図
S3-03	消防機関への緊急通報に係る標準インターフェイス標準仕様書_別紙2インターフェイス一覧
S3-04	消防機関への緊急通報に係る標準インターフェイス標準仕様書_別紙3インターフェイス項目一覧
S3-05	消防機関への緊急通報に係る標準インターフェイス標準仕様書_別紙4シーケンス図
S3-06	消防機関が緊急通報サービスに求める条件

消防指令システムに関する公表資料名等の変更について

○前頁の続き。

赤字:変更点

第10回会合公表資料名

S4	標準インターフェイス(モバイル網)
S4-01	モバイル網に係る標準インターフェイス標準仕様書
S4-02	モバイル網に係る標準インターフェイス標準仕様書_別紙1外部インターフェイス一覧
S4-03	モバイル網に係る標準インターフェイス標準仕様書_別紙2外部インターフェイス項目説明
S4-04	モバイル網に係る標準インターフェイス標準仕様書_別紙3外部インターフェイス処理説明
S4-05	モバイル網に係る標準インターフェイス標準仕様書_別紙4外部システム関連図
S4-06	モバイル網に係る標準インターフェイス標準仕様書_別紙5電文一覧
S4-07	モバイル網に係る標準インターフェイス標準仕様書_別紙6機能別シーケンス図

S5	標準インターフェイス(位置情報の転送)
S5-02	消防本部間位置情報転送時のユーザ・ユーザ情報(UUI)定義書

S6	データ移行時の標準レイアウト(消防指令システム)
S6-02	消防指令システムの標準移行データ仕様_移行ファイル構成図・関連図
S6-03	消防指令システムの標準移行データ仕様_データ項目一覧表
S6-04	消防指令システムの標準移行データ仕様_コード構成表・一覧表

S1	通信指令業務・消防指令システムに係る整理文書
S1-05	消防本部向け作成資料に係る解説文書
S1-06	消防本部向け作成資料に係る解説文書_別紙1差異確認用チェックリスト

S5	標準インターフェイス(位置情報の転送)
S5-01	消防本部間位置情報転送に係る導入手順等整理文書

S6	データ移行時の標準レイアウト(消防指令システム)
S6-01	消防指令システムの標準移行データ仕様解説文書

第11回会合公表資料名

S4	IP無線に係る標準インターフェイス標準仕様書
S4-01	IP無線に係る標準インターフェイス標準仕様書
S4-02	IP無線に係る標準インターフェイス標準仕様書_別紙1外部インターフェイス一覧
S4-03	IP無線に係る標準インターフェイス標準仕様書_別紙2外部インターフェイス項目説明
S4-04	IP無線に係る標準インターフェイス標準仕様書_別紙3外部インターフェイス処理説明
S4-05	IP無線に係る標準インターフェイス標準仕様書_別紙4外部システム関連図
S4-06	IP無線に係る標準インターフェイス標準仕様書_別紙5電文一覧
S4-07	IP無線に係る標準インターフェイス標準仕様書_別紙6機能別シーケンス図

S6	消防本部間位置情報転送時のユーザ・ユーザ情報(UUI)定義書
S6-01	消防本部間位置情報転送時のユーザ・ユーザ情報(UUI)定義書

S7	標準化されたデータ要件
S7-01	標準化されたデータ要件_移行ファイル構成図・関連図
S1-02	標準化されたデータ要件_データ項目一覧表
S7-03	標準化されたデータ要件_コード構成表・一覧表

S8	消防指令システムの導入手順書
S8-01	消防指令システムの導入手順書
S8-02	消防指令システムの導入手順書_別紙1差異確認用チェックリスト

消防業務システムに関する公表資料名等の変更について

- 消防指令システムと同様に、資料名等の変更及び資料構成の見直しを行った。
- 主に資料構成の変更を行った。

赤字:変更点

第10回会合公表資料名

G1	消防業務システム標準仕様書
G1-01	消防業務システム標準仕様書_機能一覧
G1-02	消防業務システム標準仕様書_帳票一覧
G1-03	消防業務システム標準仕様書_帳票レイアウト・諸元表
G1-04	消防業務システム標準仕様書_データリスト
G1-05	消防業務システム標準仕様書_機能別連携仕様
G1-06	消防業務システム標準仕様書_ファイル連携に関する詳細技術仕様
G1-07	消防業務システム標準仕様書_非機能要件

なし

G2	消防業務システム標準仕様書に関する解説文書
G2-01	消防業務システム標準仕様書に関する解説文書(消防本部向け)
G2-07	消防業務システム標準仕様書に関する解説文書(事業者向け)

第11回会合公表資料名

G1	消防業務システム標準仕様書
G1-01	消防業務システム標準仕様書
G1-02	消防業務システム標準仕様書_機能一覧
G1-03	消防業務システム標準仕様書_帳票一覧
G1-04	消防業務システム標準仕様書_帳票レイアウト・諸元表
G1-05	消防業務システム標準仕様書_データリスト
G1-06	消防業務システム標準仕様書_機能別連携仕様
G1-07	消防業務システム標準仕様書_ファイル連携に関する詳細技術仕様
G1-08	消防業務システム標準仕様書_非機能要件

G2	消防業務システムの標準移行データ仕様
G2-01	消防業務システムの標準移行データ仕様_移行ファイル構成図・関連図
G2-02	消防業務システムの標準移行データ仕様_データ項目一覧表
G2-03	消防業務システムの標準移行データ仕様_コード構成表・一覧表

G4	消防業務システムの導入手順書
G4-01	消防業務システムの導入手順書
G4-02	消防業務システムの導入手順書_別紙1事業者向けクラウド実装ガイド

今後の検討事項(令和6年度予定)

○ 令和6年度に検討を行う事項について概要を示す。

検討テーマ	実施事項	概要	検討期間
標準IF	AVMに係る標準インターフェイス検討	消防指令システムとAVM間の標準インターフェイス検討(AVMのコスト削減を目指した検討)	令和5年度 -令和6年度
クラウド活用 ・標準化 ・NW検討	消防業務システム標準仕様書第2版に係る検討	実証事業等の結果等を踏まえた標準仕様書第1版(令和5年度公表資料)からの更新検討	令和5年度 -令和6年10月頃
	ネットワークに係る検討	消防本部とクラウド間を結ぶネットワークの要件検討、消防本部がネットワークを調達する際の要件等の提示	令和5年度 -令和6年度
データベース 検討	消防業務システムのデータ移行の円滑化に向けた検討	消防業務システム移行時における移行データの標準的なレイアウト・仕様を定義する検討	令和5年度 -令和6年10月頃
全体	仕様書の維持管理・更新 等	公表した標準仕様書等を維持管理するための更新サイクル等について検討	令和5年度 -令和6年度

(参考) 令和6年度の消防庁におけるその他の取り組み

○ 令和5年度までの成果物に関する調整

○ 公表資料を全国の消防本部で利活用いただけるよう、説明や問い合わせ対応等、支援活動を行う

- 現在は、令和6年度から8年度にかけて消防指令システムの刷新ピークでの検討結果の活用を目指し検討している。
- 次の刷新ピークである10年後や中間刷新を控える5年後に向けては、さらなる高度化やコスト削減を目指した検討が必要であると考えている。(現時点で想定されるものを例示)

■ コスト削減・連携強化に向けた検討

【高度化検討会での実現事項】

- ・ 消防本部業務を支援するための文書群の作成
- ・ 消防本部のシステム間のインターフェイスの標準化
- ・ 消防業務システムをクラウド上で構築できる環境の整備

消防本部の業務支援や消防本部内の連携強化、コスト削減に資する検討を行ってきたが、**コスト削減の追求や、消防機関の枠組みを超えた連携強化**などさらなる検討は今後も必要

継続検討

【将来的な検討事項(例)】

さらなるコスト削減に向けた検討

- ・ クラウドの活用や標準化だけでなく、様々な手段を用いて消防指令システム・消防業務システムの導入・運用コストを低減させるための検討の継続

連携強化に向けた検討

- ・ 消防機関の外(医療機関や警察など)との連携を視野にいれ、消防本部の業務を高度化・効率化していくための仕組みの検討

■ クラウド環境での消防業務システムの活用拡充検討

【高度化検討会での実現事項】

- ・ 消防業務システムの標準化
- ・ 消防業務システムをクラウド上で構築できる環境の整備

現在までオンプレミスのみであった消防システムのうち一部がクラウドを活用できるようになったが、**クラウド環境を利用することによる、コスト以外のメリット(システム連携やデータ利用)の追求**は今後も必要

活用拡充検討

【将来的な検討事項(例)】

クラウド上の消防業務システムと他システムの連携

- ・ クラウド上の消防業務システムと他の関連システムとの有効・有機的な連携構築によりさらなる業務の効率化や機能の拡充 等
(例. 消防庁のシステムや、他の防災関連システム、民間サービスなど)

クラウド上の消防業務システムに集約されたデータの利活用

- ・ クラウド上に蓄積された消防に関するデータを集約し、災害情報の分析や予測などに活用する 等

○ 前頁の続き。

■ 活動隊における情報連携検討

【活動隊における情報連携に係る状況】

- ・ 活動隊(救急隊)におけるマイナンバーカードの活用検討
- ・ 活動隊における情報入力・閲覧用タブレットの利用拡大

救急隊におけるマイナンバーカードの活用や、情報連携用タブレットの導入など、活動隊の業務円滑化の検討や取組が行われている。

そのような状況を鑑み、**消防指令・業務システム側でも取得した情報を有効活用できるかの検討が必要**

連携強化

【将来的な検討事項(例)】

取得したマイナンバーカード情報の活用

- ・ 活動隊(救急隊)で取得したマイナンバーカードの情報を消防指令システムや消防業務システム、その他消防のシステムに連携することによるより有効な情報活用の検討

部隊活動用タブレットの連携強化

- ・ 部隊活動用タブレットの機能(システムとしての区分け)を明確化し、部隊活動を円滑化するために他システムとの連携実現等に向けた検討

■ 消防のシステムと他システムの連携強化・効率化

【高度化検討会での実現事項】

- ・ 消防指令システムと緊急通報サービスのインターフェースの標準化(データ接続)
- ・ 消防本部間の位置情報転送の実現 等

標準インターフェイス検討などで検討対象としていたシステムは**消防本体内、消防本部間のシステム**であり、**他機関(医療機関や警察等)との連携強化や連携の効率化**については検討の余地がある

連携強化

【将来的な検討事項(例)】

他機関とのデータ連携検討

- ・ 医療機関における受入可能病床情報を各消防本部に有機的(リアルタイム)に連携するための仕組みの検討
- ・ 警察機関との事案情報の連携による、現場対応効率化の仕組みの検討

消防本部間の連携強化

- ・ 消防本部間で事案情報や映像等を共有し、大規模災害や応援が必要な場合の消防本部間の連携を効率化する仕組みやネットワーク等の環境整備に係る検討